

赤平市長スペシャル インタビュー

THE MAYOR OF AKABIRA SPECIAL INTERVIEW



9月2日まで芦別市にて合宿を行いました。6年ぶりスタッフ計21人が参加し、2007年全日本初代表から、選手も参加しました。庄司選手は8月に開催された大阪大会でのロシアチームを相手にスターティングなどで奮闘、見事、強豪ロシアに価値ある勝利を収体験など貴重なお話を聞かせていただきました。

ふるさとの応援は励みになります

合宿が楽しみでした

市長 芦別合宿でお忙しいところ赤平市民のためにインタビューを受けていただきありがとうございます。庄司さんの全日本での活躍は、赤平市民にとって大きな誇りになっています。赤平にとってだけでなく、全日本メンバーの中でも、北海道出身は庄司選手しかいませんが、北海道代表選手として、地元からの応援はどう届いていますか？

庄司 はい、すごく皆さん応援してくださっているの、その気持ちにお答えできるように精一杯がんばろうと思っています。地元の友達も「テレビで試合見たよ！」とメールをくれていたんですよ。ふるさとの応援はとても励みになっています。
市長 世界を相手にする全日本のスケジュールですから、とても忙しい毎日だと思いますが、今回の合宿は赤平の隣町芦別ということで楽しみだったのでは？

庄司 はい！すごく楽しみでした。久しぶりに北海道に来て、この感じがとても懐かしくて、とても過ごしやすいです。
市長 ご家族の皆さんとはお会いできましたか？
庄司 合宿の初日に一年ぶりですが、家族と会うことができました。両親とはいつも連絡をとるようにしていますし、1年に1回だけ長い休みがありますので、そのときは赤平に帰ってくるように心がけています。



全日本女子バレーボールチーム

No.10

庄司 夕起 選手

庄司夕起(しょうじ・ゆき)身長 182 cm 体重 67 kg

1981年11月19日、赤平市生まれ。赤平中学校でバレーボールを始め、1997年、妹背牛商業高校に進学。春高バレーやインターハイで活躍し、2000年、東北パイオニア入団。地道な努力でチャンスをつかみ、2006年にプレミアリーグでレギュラーを獲得。

そして、2007年、全日本代表に初選出され、ワールドグランプリやワールドカップで活躍。2009年、再び全日本代表に招集され、先般行われたワールドグランプリに出場。現在は上尾メディックスに所属する。

庄司 夕起 選手

ALL JAPAN VOLLEYBALL TEAM #10 YUKI SHOJI



赤平市長 高尾 弘明

庄司選手の全日本で頑張る姿は、赤平市民にとって勇気を与えてくれます。日本のスポーツ界のトップチームで活躍する選手は、赤平市で初めてだと思います。いつもテレビで応援していますが、2007年初代表の時に、札幌市で開催されたワールドカップを観にいきまして、大歓声の中、世界の強豪と戦う庄司選手に感動しました。過酷なスケジュールの中、日々の練習に課題を持ち努力されているお話を聞きまして、赤平市も頑張らなければならないと感じています。庄司選手には、ケガなどに気をつけて、これからも日本のバレーボールを盛り上げていただき、赤平市に元気を与えていただきたいと思います。

バレーボールの全日本女子チームが8月25日からとなった芦別合宿には、真鍋政義監督をはじめ選手、再度、2009年代表に選出された赤平市出身庄司夕起 FIVBワールドグランプリ2009でも活躍し、特にグメンバーとして出場し、巧みなクイックやサーブめしました。今回は、庄司選手に全日本チームでの

北海道の代表として：

市長 北海道代表として日本で言えば頂点のチームの全日本メンバーとしてコートに立ったとき、どんな気持ちでプレーしていますか？

庄司 もちろん勝つことが一番だと思うので、勝つことに向けてのプレーを心がけています。

全日本のコートに立てるということは、とても幸せなことだなあって感じますし、もうおも

いっきりやろうと思っています。

重圧もないことはないですけど、でもそれ以上に、そこに立っていることのすばらしさみたいなものを感じながらプレーしています。

市長 世界の強豪がたくさんいる中で自分がプレーしているというところについてどう感じていますか？

庄司 そうですね、世界のトップの人たちが集まっているところですので、その点ではすごい

ところでプレーしていると感じています。世界のプレーを見たり、試合をしたりする中で、自分のブロックとか、スピードの部分でもっと得点につなげて、チームの力になれるようにがんばりたいです。

市長 試合を見てみると「バンチリード」という3枚ブロックシステムは、火の鳥ニッポンの看板プレーですね！ミドルブロックの庄司選手は、ブロックの期待をされているようですね！

全日本での活躍は赤平の誇りです

赤平市長 インタビュー 庄司夕起 選手

VOL. II



もっとレベルアップを

市長 この芦別合宿での自分自身の目標はありますか？

庄司 そうですね！あまり余計なことは考えないで、自分の課題を見つけたら、そこを克服するということに集中しています。

特にブロックをレベルアップしたいなと思っています。サーブもボールが変わったせいもあって、「ジャンプフロッター」という、今、打っている形のサーブをやり始めて、この合宿でもっと自分のものにしていきたいなと思っています。

市長 この合宿後、アジア選手権がすぐにあると聞きましたが、今後も忙しい日程が続きそうですね！

庄司 ワールドグランプリが終わって、すぐにアジア選手権があります。本当にここで、自分のプレーやメンタル面をしっかり整理して、優勝めざして頑張ります。

楽しむ気持ちを忘れずに

市長 8月29日には紅白戦が芦別市総合体育館で開催されるようですが、母校の赤平中学校のバレー部も応援に駆けつけてくれると思いますが、後輩たちに

伝えたいことはありますか？

庄司 そうですね、自分が中学校生のときは、毎日楽しんでバレーをやっていたので、そういう気持ちを忘れないでバレーボールを続けていってもらいたいと思います。

赤平市民の皆さんへ

市長 赤平市も大変な状況を市民と行政が一体となつて乗り越えてきました。最後に、世界で活躍する庄司選手から赤平市民にメッセージをお願いします。

庄司 自分は赤平出身ということで、すぐ自分の地元が大好きです。今はバレーボールをやっている地元から離れていますが、帰ってくるととても落ち着きます。

自分にとってはかけがえのない場所ですので、この素敵な赤平を皆さんで守っていただき、元気に毎日を頑張ってもらいたいと思います。

市長 ありがとうございます。

私たちも庄司選手も赤平はいつまでもふるさとですので、ふるさとに住むものとして、しっかりとまちを守り、これからも庄司選手を応援していきますので、大きな大きな目標に向かってこれからも頑張ってください。



広報特別プレゼント

庄司夕起選手の直筆サインを3名に！

抽選で3名の赤平市民の方に庄司選手の直筆サインをプレゼントします。10月16日(金)までにお電話にてお申込みください。サインの発送をもって当選に変えさせていただきます。



申込み先 広報広聴係 ☎ 32-1834

2009 全日本女子バレーボールチーム紅白試合

フォトレポート

日時 8月29日(土) 場所 芦別市総合体育館



▲第1試合から18対18の接戦が展開



▲サーブの練習をする全日本女子メンバー



▲白熱した3試合で会場が沸きました！



▲背番号10が輝く庄司選手！



▲白チーム石田選手⑤狩野選手④と庄司選手

▶庄司先輩の応援をする赤平中学校バレー部



▲火の鳥NIPPON全日本女子チームメンバーで記念撮影



▲最高到達点311cmの強烈なアタック！